

# 子ども基本条例 (案) 否決

## 権利侵害・条例見直しの第三者機関がなく実効性に疑問



# 田中よしゆき

### 議会報告 後援会ニュース

2022年12月号

No.58

編集発行人  
嘉麻市議会議員

## 田中 義幸

- 1面 子ども基本条例・補正予算
- 2面 議案審議
- 3面 補正予算・一般質問
- 4面 百条委員会・高校生議会

郵便受けに勝手に投函させていただきます。  
 議会報告書を不要なお方は、郵便受け付近に置いていてください。次回回収し以降は投函いたしません。



### 討論の応酬

子ども基本条例は、2021年12月議会に議員提案され、民生文教委員会に審議が付託されていた。20数回の審議を重ね、同委員会では修正案を賛成多数で可決し、本会議に上程した。

この修正案に対し、質疑と討論が交わされた結果、修正案に賛成6人反対9人、原案は賛成0人反対15人（議長は裁決に加わらない）で原案、修正案共に否決された。

#### 経過

T議員から出された条例案は、子ども子育てを主眼としたもので、同委員会では、全面修正をしていた。

#### 賛成討論の要旨

- ・今できる最高の条例になっている。
- ・今回可決しなければ子ども基本条例はできない。
- ・市には、子育て総合支援センターがあり対応できる。

#### 反対討論の要旨

・原案は生きている。修正案に原案提案者が連名しているのはおかしい。

・修正案は、自治基本条例に基づくパブコメがかけられていない。

・予算を伴う救済委員会や検討委員会などの第三者機関の設置は、設けられていないので実効性が伴わない。

・全国の同条例は、執行部からの提案であり、第三者機関が設けられている。

・この条例は、議員提案になじまない。

・条例が可決すれば、政治倫理条例と同様に議員提案となるので、市長は改正に着手しない。したがって予算を伴う第三者機関設置の改正はできない。

#### 全国の制定状況

21年4月現在50自治体。

#### 福岡県内の制定状況

志免町、筑前町、筑紫野市、宗像市、川崎町、那珂川市（全て第三者機関あり）。

### 役割は、わたしたち！



#### 一般会計補正8号①

#### 昆虫産業都市構想

396万8千円

九州大学が、旧千手小学校施設を利用して昆虫食を研究している。昆虫産業都市構想を推進する補助金。



絵 熊谷レン

#### 通学等補助金

400万4千円

通学するための定期券購入補助を、大学生等まで広げたので増額補正を行う。

#### デジタル推進計画

772万6千円

デジタル化への対応を図るため、推進計画をつくる。

#### 生活困窮者自立支援

26万3千円

コロナウイルス感染症の影響のため収入が減り、生活に困窮している世帯に対して支援する事業。当初本年6月末までとされていたが、12月まで申請期限が延長されたため補正する。

#### 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付を借り終わった世帯等。

#### 2 支援額

- 1 支援対象世帯
- 2 単身 世帯 6万円
- 2人 世帯 8万円
- 3人以上世帯 10万円

#### 3 支援期間 3か月間

#### 物価高騰支援①

656万7千円

コロナ禍で食糧費・光熱費等の価格高騰による影響

を価格転嫁することが難しい、市指定の地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所に対し、支援をする。

#### 物価高騰支援②

51万5千円

物価高騰の影響を受けている、指定特定相談支援事業所等に対する支援。

交付金（10事業所に各50万円、消費器等1万5千円）。

#### 物価高騰支援③

15万2千円

嘉麻市、飯塚市、桂川町で運営する基幹相談支援センター及び地域活動支援センターへ、燃料費高騰による運営費増額分。



絵 熊谷レン

# 業者選考で新疑惑か

## 足白農泊施設 指定管理者の選考前に業者と不当な接触か 継続審査 全会一致可決

### 議案審議

#### 足白農泊施設指定管理

足白農泊施設は、2018年6月に予算化された。当初、宿泊施設とレストランを備えたビジネスホテル形式での開業を計画していたが、19年12月にキャンプ場方式の宿泊施設へと変更した。食事は朝食のみで、民間に委託している。

今回、この施設運営を民間に指定管理する計画で、3業者が応募した。市が指定管理者として選考した業者は、石川県金沢市のRで回転すしを経営する業者である。

22年11月8日に応募業者の1社が、不当な接触があったとして審査請求を起した。現在このことを調査する第三者機関は設置されていない。

12月6日山田副市長は、不当な接触は認められない



絵 熊谷レナ

旨、議会側に報告をした。しかし産業建設委員会は、継続審査の議決をし、本会議でも全会一致で継続審査が可決した。

報告で会食をしたことは認めているが、対価を支払っており問題なしとしている。

しかし、職員倫理規則第3条は利害関係者との会食を禁じている。第4条で、簡素な食事はできるとなっているが、「会食」は複数の人間と飲食をすることであり、「食事は」一人での行動を意味する。したがって、今回は第3条違反となる。

この問題が解決されるまで継続審査することに賛成する。

#### 不正入札で談合情報

22年12月20日に人権啓発センターあかつきの改修工事(上限価格1910万円)の郵便入札で、報道機関から市に談合情報が寄せられ入札を延期した。

参加業者を事情聴取し、12月26日に開封した。結果は情報通りであり、市の公正入札委員会に諮ることに

なった。

#### 指定管理議案①

1 指定管理者

(株)ときわビル商会

2 指定管理施設

なつきの湯

・山田いこいの家

・嘉穂老人福祉センター

・稲築社会福祉センター

・稲築老人憩いの家

3 期間 3年間

4 公募

全会一致可決

#### 指定管理議案②

1 指定管理者 農業組合

法人カッホー馬古屏

2 指定管理施設

カッホー馬古屏

3 期間 3年間

4 公募

全会一致可決

#### 指定管理議案③

1 指定管理者 活性化センター

運営委員会

2 指定管理施設

山田活性化センター

3 期間 3年間

4 公募

全会一致可決

#### 指定管理議案④

1 指定管理者

(株)物産館うすい

2 指定管理施設

物産館うすい

3 期間 5年間

4 非公募

全会一致可決

#### デジタル推進協議会

国のデジタル化推進に伴い、12人の委員で構成するデジタル推進協議会をつくるもの。

全会一致可決

#### 職員定年延長

地方公務員法が改正になり、職員の定年を23年度から2年ごとに1歳ずつ段階的に引き上げ、31年度以降は65歳とするもの。

1 管理職の定年制導入

2 定年再任用短時間勤務

制度の導入

3 意思確認制度の新設

4 60歳以降の給与(60歳前の7割水準)

全会一致可決

#### 給与改定

人事院勧告に基づき一般職等の給料と手当及び特別職等の期末手当(増額幅は0・05月)を増額する。

賛成多数可決

#### 選挙公費負担の改正

公費負担増加分

・自動車借入料300円

・燃料費1日分140円

・ビラ作成1枚22銭

・企画費5750円

・ビラ限度額1万2千円

全会一致可決

#### 手数料条例改正

個人番号カードを利用して、コンビニで住民票が取得できる制度改正。

なお、コンビニで交付した場合手数料は、100円

安くなる。

全会一致可決

#### 環境広域組合規約変更

ふくおか県央環境広域施設組合が管理する、ゴミ処理施設(嘉麻クリーンセンター他)が廃止になることにより、新たな施設建設と、経費負担割合を変更する議案で全会一致可決した。



絵 熊谷レナ

### 一般会計補正6号

#### 家計支援

4億5209万8千円  
電力・ガス・食料品が高騰し、1世帯当たり5万円を支援する。

#### 【対象世帯】

- ①非課税世帯
  - ②家計急変世帯
  - ③8800世帯見込
- 専決議案で全会一致承認

#### 一般会計補正8号②

全会一致可決

#### 担い手育成事業

225万円

新規就農者の経営を支援する。

#### 【補助内容】

年間150万円（上期75万円、下期75万円。夫婦は年225万円）

#### 【補助要件】

①前年の世帯所得が原則600万円未満の者。



絵 熊谷レン

#### ②新規参入者、親元就農者

（親の経営に従事してから5年以内に継承した者）のうち、新規作物の導入などリスクのある取り組みを行なう者。

③就農時49歳以下の者。

#### いじめ問題調査

22万8千円

市内中学校で発生した、いじめ問題を調査するため委員会を設置する経費。



絵 熊谷レン

#### 小中学校備品購入

1170万円

大型提示装置を小中学校に27台購入する。

#### 空調機設備補助金返還

1485万円

稲築西小、碓井小、稲築中及び稲築東中の特別教室に空調機器29台を特例交付金で設置していたが、義務教育学校を建設するため、補助金を国に返還する。

#### 転入者に交付金

2250万円

転入者等住まい応援交付金の、申請数及び執行見込が当初予定を上回るため増額する。

#### コロナワクチン事業

5384万4千円

ワクチン接種期間が22年度未まで延長され、その経費を計上する。

#### 子育て支援給付事業

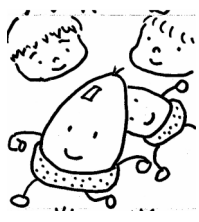
90万円

児童手当又は特別児童扶養手当受給者で、22年度住民税非課税世帯が対象。給付対象者が、当初の654人から18人増加する見込みになったため増額する。

#### オープン購入費

71万5千円

どんぐり保育園のオープンが故障したので、スチームコンベクションオープン1台を購入する。



絵 熊谷レン

#### 施設改修・備品購入

95万9千円

恵大保育園子育て支援センターの施設改修費と備品購入費の追加補助をする。

#### 私立保育園支援

231万円

原油価格や物価高騰により負担が増加している、私立保育園1園を支援する。



絵 熊谷レン

#### 扶助費

1 障害者自立支援給付事業が、当初より増加したので増額する。

2 障害者自立支援医療（更生医療）費が、当初見込みより増加したため増額する。

3 障害児童発達支援事業を当初予算より増額する。

2019万6千円

### こんなことを聞きました

#### コロナ支援不適切事業

還はあり得ないと弁護士に回答している。不正請求だったと考えているのか。

平川総務課長 慣例により世帯数を申告しており、通常通り支払った。

吉門財政課長 していない。

財政課長 年度をまたがる事業があり、完了していないものもあつたためだ。

〇 公表している自治体も同じである。言い訳にしかならない。会計検査院が不適切事業があることを指摘している。嘉麻市はどうか。

財政課長 公的機関に、水道料金の半額免除をしたことが判明した。

〇 以前から分かっていたのか。

財政課長 今回、一般質問の通告を受けて分かった。

〇 国に返還するのか。

財政課長 県に照会をしている。回答待ちだ。

#### 行政区交付金問題

〇 A行政区長がB行政区へ送金した15万1020円について、B行政区は、A行政区長が不正に水増し請求した分であり、本人に返

還はあり得ないと弁護士に回答している。不正請求だったと考えているのか。

平川総務課長 慣例により世帯数を申告しており、通常通り支払った。

〇 B行政区は、A行政区長が兼務していなかった以前から、280世帯で申請している。水増し請求は用務員手当の原資を作るためであり、送金分はA行政区長が既に立て替えた分である。ことは分かり難い明細書に起因している。また、A行政区長が水増し請求したとするなら、以前の分もそうなる。違法というなら行政に返還すべきであり、B行政区が一般会計に入れることはおかしい。返還の申し出はあつたか。

〇 総務課長 ない。

※他に自転車安全運転関係

を質問。



絵 熊谷レン

### 百条委員会

#### 7人を証人喚問

学校建設に関する調査特別委員会（百条委員会）が、2022年11月22日に開かれた。

委員会は、プロポーザル方式で選考した9人の審査委員と、議会に陳情書を出した稲築行政区長連合会会長に対し、それぞれ質問状を送付していた。しかし、回答が不誠実として、新たに、職員6人と稲築行政区長連合会会長を証人喚問することが議決された。

なお、証人喚問の日程は23年1月中旬の予定である。



絵 熊谷レン

#### 検察庁が告発を受理

12月議会初日の22年11月29日、福岡地方検察庁から連絡があり、告発した5件すべてが受理されたと議長が報告した。



絵 熊谷レン

#### 車両事故報告

##### 悪路で車両破損

1 損害賠償額  
2万6195円

2 事故発生日時  
2022年8月18日

3 場所  
上臼井2571番地

4 市道赤松尾・笹原線

5 道路上のコンクリート亀裂に乗り上げ、浮石が左フロントタイヤとホイールに当たり破損した。

賠償割合  
嘉麻市50%、相手方50%。



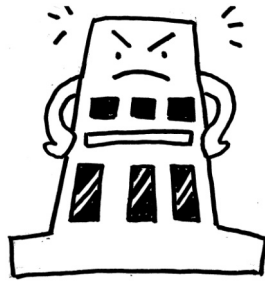
絵 熊谷レン

### 日赤病院建て替え

#### 山高跡地に請願書

嘉麻日赤病院の老朽化に伴い県立山高校跡地に防災関連と併用した移転新築を請願するもので、嘉麻商工会議所中村会頭から出された。14人の議員が紹介人（総務財政委員長はなれない）で継続審査になった。

この跡地は、21年9月地元行政区より地域活性化を図る請願が議会に出され可決している。今後このことも踏まえて審査する必要がある。



絵 熊谷レン

#### 稲築公民館建設へ

22年12月6日にまちづくり調査委員会が開かれ、財政計画の概要を発表した。この中で、稲築地区公民館と図書館の建て替え計画が示された。内容は、総工費概算10億円以内、23年から25年までに建設する。

## 高校生議会

### 22年12月16日に開催

若人の視点から社会問題や環境改善を訴えた

前半の議長 杉山陽菜さん

後半の議長 立花銀汰さん

1番目 志耕館高校

2番目 栗崎大雅さん

3番目 齋藤 凜さん

4番目 歩道の除草をして。

5番目 年2回除草している。

6番目 場所を連絡してもらえば除草する。

7番目 他に老朽施設の再利用、スケートボード場の建設、山野運動公園の整備を質問。

8番目 大隈城山高校

9番目 三浦彰俊さん

10番目 イノ・シカと自動車事故はあるか。

11番目 昨年は3件あった。

12番目 他にイノ・シカによる農作物の被害状況と被害対策を質問。

13番目 佐藤 樹さん

14番目 ゴミ散乱の原因は。

15番目 不法投棄やカラスが原因だ。監視カメラの設置、巡回監視で対応している。

16番目 他にクリーンデイの取り組み、ゴミ拾いのボランティア

17番目 ア活動について質問。

18番目 志耕館高校

19番目 高崎 善さん

20番目 梶原結衣さん

21番目 イノ・シカ肉の活用方法はありますか。

22番目 加工施設で処理し活用する方法もある。

23番目 他にイノ・シカの駆除方法、ライフライン、避難訓練や救助訓練を質問。

24番目 志耕館高校

25番目 山科恵美唯さん

26番目 川原田実夢さん

27番目 登下校時にあわせて、市バスを増便して。

28番目 増便は難しい。

29番目 バス停にベンチ設置は。設置基準があり、現在検討中だ。

30番目 中嶋美華さん

31番目 伝統的祭の数と、運営面や経費面の支援は。

32番目 42件。イベントに参加し交付金を出している。

33番目 他に祭りの考え方を質問。

34番目 志耕館高校

35番目 豊田藍嘉さん

36番目 志耕館は開校100周年を迎える。市との連携は。

37番目 HPや広報かまで発信する。コーナーを設ける。

38番目 他に文化祭へ出店要請を質問。

39番目 志耕館高校

40番目 金崎陽太さん

41番目 若者が集まる施設を誘致してほしい。

42番目 商業施設の誘致計画はない。企業誘致は進める。

43番目 他に生徒会の取組を質問。

44番目 質問

45番目 質問

46番目 質問

47番目 質問

48番目 質問

49番目 質問

50番目 質問

51番目 質問

52番目 質問

53番目 質問

54番目 質問

55番目 質問

56番目 質問

57番目 質問

58番目 質問

59番目 質問

60番目 質問

61番目 質問

62番目 質問



絵 熊谷レン